



令和元年度

# 帯広市立帯広第七中学校の通知表

## 【教育目標】

生氣広野に充ちる北の大地に立ち

### ■ 考えを深め表現・創造する人間

- ・ 課題について見通しを立てて実践し、評価・改善できる生徒
- ・ 理解したことを基に考え、判断し、表現できる生徒

### ■ 心豊かに思いやりを実践する人間

- ・ かけがえのない自分を肯定的に捉えられる生徒
- ・ 自他のよさを伝え合い、高め合える生徒

### ■ 自らをきたえたくましく生きる人間

- ・ 節度を守り、節制できる生徒
- ・ 限られた条件の中で全力を傾けられる生徒

帯広市立帯広第七中学校

# 自己評価

※ 「十分達成している」に4点、「やや達成している」に3点、「あまり達成していない」に2点、「達成していない」に1点を与え、平均で表しています。(目標8割・・・3.2)

評価項目	評価指標	前期	後期
学校経営	①学校経営方針の明確化	3.6	3.8
	②認め・支え・高め合う教職員集団	2.6	2.8
	③学校評価によるマネジメントサイクルの確立	3.2	3.3
教育課程	①教育課程の目標、進行、内容管理	3.1	3.7
学級経営	①認め、褒め、励まし、やる気と自信をもたせる指導	3.3	3.0
	②師弟同行を意識し、担任と生徒がともに歩む学級経営	3.3	3.3
研修活動	①授業実践を中核に据えた、日常の授業改善につながる研修	3.1	3.5
学習指導	①教科オリエンテーションの充実(評価の方針等の共有も)	3.2	3.2
	②基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を目指した工夫	3.1	3.3
	③授業のユニバーサルデザイン化(課題とまとめ)	2.6	3.0
	④家庭での学習習慣の定着(望ましい生活習慣の確立)	2.7	3.0
道徳教育	①教師が日常用いる言葉、生徒への接し方	3.0	3.1
	②参観日での授業公開	3.1	3.8
総合的な学習の時間	①カリキュラムの移行完了に併せた内容の再構築	3.0	3.8
	②評価の見直し	2.7	3.2
特別活動	①生徒が自己有用感をもてる学活、生徒会、行事の充実	3.0	3.3
	②話し合い、合意形成、意志決定のプロセス重視	3.0	3.2
生徒指導	①自己指導能力の育成の視点	2.7	3.1
	②認め、褒め、励ます指導	3.1	3.2
	③聴く、寄り添う、引き出す指導	3.3	3.2
	④師弟同行	3.3	3.4
	⑤すべての生徒が納得する明確な基準をもった褒めと叱り	3.0	2.7
進路指導	①学年毎の計画的・系統的な進路指導の充実	3.3	3.3
健康安全教育	①生徒の安全を確保するための計画的な安全管理・安全教育	3.3	3.5
特別支援教育	①全教職員の共通理解と共通指導・支援	3.4	3.6
	②個別の支援計画と指導計画に基づく、きめ細やかな指導	3.3	3.6
	③PDCAサイクルでの評価・改善と期ごとの保護者面談	3.3	3.3
家庭や地域との連携	①コミュニティ・スクールに向けた準備	2.9	3.6
小中連携	①9年間で目指す子ども像を明らかにしていくための交流	2.4	3.3
働き方改革	①平成31年度 教職員の働き方改革基本方針の完全実施	2.5	3.0
	②平成31年度 部活動基本方針の完全実施	3.3	3.5
事務管理	①私費会計マニュアルに沿った適正な管理、速やかな処理	3.4	3.7
	②公正で正確かつ迅速な事務管理	3.5	3.8
危機管理・服務	①危機管理体制の整備と危機意識の醸成	3.5	3.6
	②服務規律遵守に向けた自覚と行動	3.5	3.6

## 参考資料

## －保護者アンケート結果－

※ 「あてはまる」に4点、「ややあてはまる」に3点、「あまりあてはまらない」に2点、「あてはまらない」に1点を与え、学年平均で表しています。(目標8割…3.2)

評 価 指 標	評 価 欄 (前期・後期)							
	1年		2年		3年		全体	
今年度学校が目指している方針等が、保護者に伝わっている。	3.3	3.6	3.1	3.3	3.2	3.5	3.2	3.4
学校は、学校だよりや学級通信等を通じて学校の考えや生徒の様子などを積極的に伝え、説明責任を果たそうとしている。	3.5	3.7	3.5	3.6	3.5	3.5	3.5	3.6
学校は、地域の教育資源(人・もの・こと)を積極的に活用しようとしている。	3.5	3.3	3.3	3.4	3.4	3.6	3.4	3.4
学校は、障がいのあるなしにかかわらず、生徒個々の違いを積極的に認め、すべての生徒が安心して学び、活躍し、成長できる環境を整えようとしている。	3.4	3.7	3.4	3.3	3.4	3.4	3.4	3.4
学校が行う進路指導は、将来の自分の在り方や生き方を考えさせるきっかけになっていると思う。	3.4	3.6	3.5	3.3	3.4	3.2	3.4	3.3
学校は、生徒自身が安全を考えて行動できるよう、安全教育と安全管理を適切に行っている。	3.5	3.6	3.4	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5
学校は、いじめの根絶を目指して、予防、早期発見、早期対応、情報発信に心がけている。	3.4	3.4	3.1	3.6	3.2	3.3	3.2	3.5
先生方は、授業を大切にしている。	3.7	3.3	3.5	3.4	3.5	3.4	3.5	3.4
先生方は、生徒とともに汗を流している。	3.6	3.3	3.5	3.3	3.5	3.5	3.5	3.4
先生方は、明確な基準を持って子どもを褒め、叱っている。	3.4	3.1	3.2	3.3	3.3	3.4	3.3	3.3
先生方は、生徒の自立に向けて、見守るところは見守りつつ、必要に応じて生徒間の問題に適切に介入している。	3.5	3.4	3.3	3.4	3.4	3.3	3.4	3.4

家庭では、子どもの社会的・精神的な自立に向けて、望ましい学習習慣や生活習慣の定着を図ろうとしている。	3.1	3.4	2.9	3.3	3.0	3.2	3.0	3.3
<b>お子さんは、自己管理能力が身に付いてきている。</b>	3.1	3.1	2.9	2.9	2.9	3.1	2.9	3.0
お子さんは、限られた条件の中で全力を傾けようとしている。	3.3	3.4	3.1	3.1	3.1	3.3	3.1	3.2
お子さんは、自分も他者も大切にしている。	3.6	3.4	3.3	3.3	3.3	3.5	3.3	3.4

## 一生徒アンケート結果

※ 「あてはまる」に4点、「ややあてはまる」に3点、「あまりあてはまらない」に2点、「あてはまらない」に1点を与え、学年平均で表しています。(目標8割…3.2)

評 価 指 標		評 価 欄							
		1年		2年		3年		全体	
■七中生としてのあたりまえの生徒像 (生徒会作成)	常に感謝の気持ちをもって生活していた。	3.6	3.3	3.6	3.6	3.8	3.7	3.7	3.6
	どの授業や取組でも集中していた。	3.7	3.5	3.4	3.5	3.6	3.7	3.6	3.6
	自分で、しっかり、よく学んでいた。	3.5	3.5	3.7	3.5	3.5	3.5	3.6	3.5
	どんな時でも礼儀正しくしていた。	3.5	3.5	3.6	3.5	3.6	3.7	3.6	3.6
	人に優しい、親切に接していた。	3.6	3.5	3.4	3.5	3.6	3.6	3.5	3.5
	どんな時でもやる気をもって取り組んでいた。	3.7	3.3	3.4	3.3	3.6	3.6	3.6	3.4
	どんな時でもすばやく行動していた。	3.4	3.5	3.3	3.3	3.4	3.5	3.4	3.4
■自尊感情の育成	私は、将来の夢や目標を持っている。	3.5	3.0	3.1	3.2	3.3	3.6	3.3	3.3
	<b>私には、よいところがあると思う。</b>	3.3	3.1	3.1	3.2	3.0	3.0	3.1	3.1
	先生は、あなたのよいところを認めてくれている。	3.3	3.2	3.4	3.3	3.6	3.7	3.5	3.4
	私は、仲間とよさを伝え合い、高め合っていたと思う。	2.9	3.1	3.4	3.1	3.4	3.6	3.3	3.3
	朝食を毎日食べている。	4.0	3.9	4.0	4.0	3.8	3.9	3.9	3.9

■自己管理能力の育成	毎日同じくらいの時刻に寝ている。	3.5	3.4	3.6	3.6	3.4	3.4	3.5	3.5
	学校の規則を守っている。	3.8	3.9	3.9	3.9	3.6	3.9	3.7	3.9
	私は、普段1時間以上、家庭学習に取り組んでいる。	2.8	2.5	3.1	3.2	3.1	3.5	3.0	3.2
	体育の授業以外で1週間に60分以上運動している。	4.0	3.9	3.8	3.7	4.0	2.6	3.9	3.3
	<u>ゲームやSNSなどの使用時間を2時間以内にできている。</u>	3.0	2.9	3.1	3.1	3.3	3.2	3.1	3.1
	自分の気持ちを、ある程度コントロールできる。	3.1	3.2	3.5	3.8	3.4	3.6	3.4	3.6
	限られた条件の中で、全力で物事に取り組んでいる。	3.1	3.5	3.7	3.5	3.4	3.6	3.4	3.6

評 価 指 標		評 価 欄							
		1年		2年		3年		全体	
■学級経営の充実 その他	先生は、授業の中で目標（めあて・ねらい）を示していた。	3.9	3.5	3.9	3.5	3.5	3.7	3.7	3.6
	私は、粘り強く学習に取り組んでいた。	3.2	3.2	3.4	3.3	3.2	3.3	3.3	3.3
	私は、授業中、話し合う活動などを通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができた。	3.7	3.3	3.3	3.5	3.8	3.6	3.6	3.6
	<u>先生は、授業の最後に学習を振り返る活動を行っていた。</u>	3.1	3.0	3.5	3.2	3.0	3.0	3.2	3.1
	私は、自分の学習を振り返り、学習の定着に結びつけようとしていた。	3.3	3.2	3.4	3.2	2.9	3.3	3.2	3.3
	私は、学級目標を意識して生活していた。	3.3	3.1	3.4	3.1	3.0	3.3	3.2	3.2
	地域や社会で起こっている問題に関心をもっている。	3.4	2.9	3.2	3.2	3.3	3.1	3.3	3.2
	<u>普段、家で10分以上読書している。</u>	1.7	1.9	2.7	2.7	2.6	2.4	2.4	2.5
自分がいじめにあたり、いじめを見たりしたら、必ず誰かに相談する。	3.8	3.8	3.8	3.7	3.7	3.8	3.8	3.8	

# — 北海道教育推進基本計画の達成状況【12月調査】—

項目	目標値	1年	2年	3年
<b>目標1 社会で生きる力の育成</b>				
授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていた	100%	87%	95%	100%
授業の最後に学習を振り返る活動をしていた	100%	80%	90%	<u>76%</u>
普段、家で1時間以上勉強する生徒の割合	100%	<u>53%</u>	90%	84%
将来の夢や目標を持っている	100%	<u>67%</u>	<u>75%</u>	88%
<b>目標2 豊かな人間性の育成</b>				
学校の規則を守っている生徒の割合	100%	100%	100%	100%
自分には、よいところがあると思う生徒の割合	100%	<u>73%</u>	90%	80%
地域や社会で起こっている問題に関心がある生徒の割合	100%	<u>73%</u>	90%	88%
<b>普段、家で10分以上読書する生徒の割合</b>	70%	<u>27%</u>	60%	<u>48%</u>
生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる生徒の割合	100%	93%	90%	100%
いじめは、どんな理由があってもいけないと思う生徒の割合	100%	100%	95%	100%
<b>目標3 健やかな身体の育成</b>				
体力合計点の全国平均を50.0とした場合の値	50以上		57.8	
体育の授業以外で1週間に60分以上運動した生徒の割合	100%	100%	95%	<u>48%</u>
朝食を毎日食べている生徒の割合	100%	93%	100%	96%
<b>目標4 学び支える家庭・地域との連携・協働の推進</b>				
普段2時間以上ゲームをしている生徒の割合	全国平均以下	<u>33%</u>	<u>35%</u>	8%
毎日同じぐらいの時間に寝ている生徒の割合	100%	87%	90%	84%
普段家で10分以上読書する生徒の割合	70%	<u>27%</u>	60%	<u>48%</u>
朝食を毎日食べる生徒の割合	100%	98%	100%	98%

## —スマホ等通信端末利用状況調査結果【6月調査】—

	1年	2年	3年
所持率（ガラケー、スマホ、ゲーム端末、iPod、iPad等）	100%	95%	100%
2時間以上使用する生徒の割合	25%	42%	42%
SNS(ライン等)やメールで他者と交流している生徒の割合	75%	84%	73%
使用する際に約束がない、あっても守っていない生徒の割合	43%	37%	25%

## —学校環境適応感尺度(アセス)調査の結果—

各学年でSOSを出している（40点以下）の生徒数（上段）と学級平均点（下段）

評価指標	評価欄（前期・後期）					
	1年生		2年生		3年生	
生活満足感へのSOS （生活が楽しくない、自分に満足できていない）	1人 52	2人 51	0人 56	2人 56	5人 56	2人 60
教師サポートへのSOS （先生は私を気にかけてくれない、理解してくれない）	0人 57	1人 52	0人 59	0人 61	0人 74	1人 73
友人サポートへのSOS （自分を理解してくれる、気にかけてくれる友だちはいない）	1人 52	2人 53	3人 57	3人 60	3人 59	2人 63
向社会的スキルへのSOS （相手の気持ちに立つことがや思いやりを示すことが苦手）	1人 56	1人 56	0人 61	0人 58	0人 63	0人 66
非侵害的関係へのSOS （友だちからからかわれたり、バカにされている）	1人 56	1人 53	1人 58	0人 61	3人 58	2人 61
学習的適応へのSOS （学習が難しい、ダメだ）	2人 52	2人 51	1人 55	2人 54	2人 54	2人 56

## —いじめ調査結果—

項目	6月調査（人数）	11月調査（人数）	2月調査（人数）
嫌な思いの有無	あり（1）	（0）	（0）
いじめを受けた時の相談相手	誰にも相談しない（2）	（1）	（0）
いじめはどんな理由があっても許されないことだと思うか	よくわからない（1）	（1）	（0）
	そう思わない（1）	（0）	（0）

## — 体格・各検診等の結果【4月調査】 —

	1年		2年		3年	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
平均身長 (全国比)	149.5 -3.2	152.8 +0.9	160.0 +1.1	155.1 +0.2	166.0 +0.6	158.4 -3.7
平均体重 (全国比)	41.0 -2.9	48.2 +4.8	50.2 +1.2	47.6 +0.8	55.1 +1.1	48.2 -1.7
視力(裸眼0.7以下)	56%		55%		81%	
う歯の有無	0%		15%		19%	
アレルギー等 管理指導表提出者	なし		なし		なし	

## — 全国学力学習状況調査等の結果【4月調査】 —

## — 新体力テストの結果【6月調査】 —

⇒ 【学力・体力向上】のページをご覧ください。

## — 一部活動等の記録 —

部活動等加入者数率			
部活・地域スポーツクラブ 加入率	94%		
部活動	テニス・野球・バドミントン・バレーボール・スピードスケート・アイスホッケー		
地域スポーツクラブ	水泳・陸上・弓道・硬式野球		
部活動・その他の活動の記録			
【運動系】			
排 球・・・帯広市春季	二回戦敗退	全十勝春季	一回戦敗退
帯広市中体連	一回戦敗退	全十勝中体連	二回戦敗退
帯広市秋季	第3位	全十勝秋季	一回戦敗退
羽 球・・・全十勝春季	団体1部 一回戦敗退	帯広市中体連	団体一部 ベスト8
全十勝中体連	団体1部 一回戦敗退		
	個人ダブルス	ベスト16 (1ペア)	
全十勝秋季	団体1部 一回戦敗退	団体2部	一回戦敗退



テニス・・・市中体連春季 個人 第3位（1ペア）  
 全十勝ソフトテニス選手権 個人 第3位（1ペア）  
 全十勝中体連春季 個人 第3位（1ペア）  
 市中体連夏季 団体 予選リーグ2位 低学年の部 予選リーグ4位  
 全十勝中体連 団体（第3位）  
 個人 準優勝（1ペア）  
 北海道中学校体育大会ソフトテニス大会  
 個人戦 2回戦敗退  
 市秋季 個人 ベスト16（1ペア） 団体 予選リーグ敗退  
 全十勝秋季 個人 ベスト16（1ペア）  
 全十勝中学生シングルス 予選リーグ3位  
 北海道ソフトテニス1年生王座大会 一回戦敗退  
 インドアテニス一次予選会 Eブロック2位（1ペア）

野 球・・・帯広市春季 一回戦敗退 市中体連 代表決定戦 優勝  
 全十勝中体連 一回戦敗退  
 市秋季 Aリーグ2位 2位リーグ3位  
 全十勝秋季 一回戦敗退

陸 上・・・春季サーキット 第1戦 中学3年男子100m 3位  
 中学 男子200m 3位  
 第2戦 中学3年男子100m 3位  
 中学 男子400m 5位  
 第3戦 中学3年男子100m 4位  
 全十勝中体連 中学3年男子100m 5位（全道標準突破）  
 通信陸上 中学男子200m（全道標準突破）  
 北海道中学校体育大会陸上競技大会  
 男子100m 準決勝敗退 男子200m 準決勝敗退

水 泳・・・全十勝中体連 男子100m平泳ぎ 1位（全道標準突破）  
 男子200m平泳ぎ 1位（全道標準突破）  
 北海道選手権 男子200m平泳ぎ 8位（全道標準突破）  
 北海道中学校体育大会水泳大会  
 男子100m平泳ぎ 3位 男子200m平泳ぎ 5位  
 北海道スプリント 自由形 男子50m 25秒90 男子100m 56秒30  
 平泳ぎ 男子50m 31秒99

水泳第38回道東選手権(短水路)

自由形 100m 1位 57秒62 200m 1位 2分05秒52

背泳ぎ 100m 2位 1分08秒82

個人メドレー 200m 1位 2分19秒75

オホーツク短水路水泳競技大会

自由形 男子50m 1位 25秒56 男子100m 1位 56秒18

平泳ぎ 男子50m 1位 31秒87 男子100m 1位 1分08秒08

男子200m 1位 2分28秒78

弓道…1級(女子1名)

アイスホッケー…第62回NHK杯全十勝 準優勝 全十勝B

全十勝中学校秋季アイスホッケー大会 優勝

第4回全道アイスホッケーオータム大会 第5位

第50回北海道中学校アイスホッケー大会 第4位 全国大会出場決定

第40回全国中学校アイスホッケー大会 2回戦敗退

スピードスケート

第66回全十勝中学校体育大会スピードスケート大会

男子 500m 1位(3年男子) 1000m 5位(3年男子)

3000m 29位(1年男子) 5000m 16位(1年男子)

女子1000m(低)1位(1年女子) 1500m 6位(1年女子) 14位(3年女子)

3000m 12位(3年女子) 5分12秒12

第50回北海道中学校体育大会スピードスケート大会

男子 500m 1位(3年男子) 全国大会出場決定

1000m 3位(3年男子) 全国大会出場決定

3000m 58位(1年男子) 5000m (1年男子) 失格

女子 500m 7位(1年女子) 全国大会出場決定

1500m 8位(1年女子) 全国大会出場決定 27位(3年女子)

3000m 12位(3年女子) 全国大会出場決定

令和元年度全国中学校体育大会 第40回全国中学校スピードスケート大会

男子(3年男子) 500m 3位 1000m 5位

女子(1年女子) 1000m 12位 1500m 33位

(3年女子) 1500m 37位 3000m 19位

【文化系】

英語検定(12月現在) 5級…1人 4級…5人 3級…8人

漢字検定(12月現在) 5級…2人 4級…3人 3級…2人

文章検定(12月現在) 4級…1人 3級…5人 準2級…1人

第32回中学生からのメッセージ帯広市大会

最優秀賞 (1年女子) 「人間力なくして競技力向上なし」

帯広市青少年「いじめ非行防止標語」

佳作 (1年女子) 「助けて」の既読スルーはしたらダメ

佳作 (2年男子) 認め合う 広い心で いじめなし

帯広市中学生英語スピーチ・暗唱コンテスト

暗唱の部出場(2年男子1名・3年男子1名) スピーチの部出場(3年男子1名)

J A 共済全道小・中学生交通安全ポスターコンクール…学校奨励賞

# 一北海道教育推進基本計画(2018～2022年度)の達成状況一

## 目標 1 社会で生きる力の育成

### 施策項目 1-1 義務教育における確かな学力の育成

達成目標	目標値	達成状況
全国学力・学習状況調査において、「生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか」という質問に対して、「よくしている」と回答した学校の割合	100%	達成
全国学力・学習状況調査において、「授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した中学校3年生の割合	100%	独自調査 達成
全国学力・学習状況調査において、「授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した中学校3年生の割合	100%	独自調査 <b>76%</b>
全国学力・学習状況調査において、「学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した中学校3年生の割合	100%	未調査
全国学力・学習状況調査において、「今回の国語、数学の問題について、どのように解答しましたか（最後まで解答を書こうと努力しましたか）」という質問に対して、「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」と回答した中学校3年生の割合	100%	国語 91% 数学 <b>67%</b>
全国学力・学習状況調査において、「学校の授業以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれぐらいの時間、勉強をしますか」という質問に対して、「1時間以上勉強する」と回答した中学校3年生の割合	100%	<b>59%</b>
全国学力・学習状況調査における小・中学校の国語A・B、数学のA・Bの平均正答率の整数値での比較において、全国以上の教科数	全教科	国・数

### 施策項目 2 特別支援教育の充実

「個別の教育支援計画」を進学先等への引き継ぎに活用している学校(園)の割合	100%	達成
特別支援教育に関する研修を受講した教員の割合	100%	<b>27%</b>
特別支援学校教諭免許状の所有率（中学校特別支援学級担当教員）	60%	<b>0%</b>

### 施策項目 3 国際理解教育の充実

中学校卒業段階で英検 3 級以上を取得又は英検 3 級以上の英語力を有すると思われる生徒の割合	50%	44% IBA結果
「CAN-DOリスト」の学習到達目標の達成状況を把握している中学校の割合	100%	未達成

### 施策項目 4 理数教育の充実

全国学力・学習状況調査において、「理科室で観察や実験をする授業を 1 クラス当たりどの程度行いましたか」という質問に対して、「週 1 回以上」と回答した学校の割合	100%	未調査
全国学力・学習状況調査において、「数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか」という質問に対して、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校 3 年生の割合	100%	未調査

### 施策項目 5 情報教育の充実

教育用コンピュータ 1 台当たりの生徒数	3.6人	達成
学校における教育の情報化の実態等に関する調査において、「授業中に ICT を活用して指導する能力」について「わりにできる」「ややできる」と回答した教員の割合	100%	達成
学校における教育の情報化の実態等に関する調査において、「情報モラルなどを指導する能力」について「わりにできる」「ややできる」と回答した教員の割合	100%	達成

### 施策項目 6 キャリア教育の充実

全国学力・学習状況調査において、「将来の夢や目標を持っている」という設問について、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校 3 年生の割合	100%	82%
--	------	-----

## 目標2 豊かな人間性の育成

### 施策項目8 道徳教育の充実

道徳科の指導方針、内容との関連を踏まえた各教科等における指導の内容及び時期等を示した道徳教育の全体計画「別様」を作成した学校の割合	100%	達成
全国学力・学習状況調査において、「学校の規則を守っている」という質問に対して、「当てはまる」「やや当てはまる」と回答した中学校3年生の割合	100%	100%
全国学力・学習状況調査において、「自分には、よいところがあると思う」という質問に対して、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校3年生の割合	100%	77.3%
学校や各学年の目標、教科等との関連などを示した全体計画を作成し、人権教育に取り組んでいる学校の割合	100%	達成

### 施策項目9 ふるさと教育の充実

全国学力・学習状況調査において、「地域や社会で起こっている問題に関心があるか」という質問に対して、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した中学校3年生の割合	100%	独自調査 88%
アイヌの人たちの歴史・文化等に関する学習において、施設や人材を活用した体験を通じた学習を行っている学校の割合	100%	未達成
北方領土に関する学習において、施設や人材を活用した体験を通じた学習を行っている学校の割合	100%	未達成

### 施策項目10 読書活動の推進

全国学力・学習状況調査において、「家や図書館で、普段(月～金どれくらいの時間、読書をしますか)」という質問に対して、「10分以上」と回答した中学校3年生の割合	70%	59%
学校図書館図書標準を達成している学校の割合	60%	未達成
公立図書館や様々な人材と連携した取組を行っている学校の割合	100%	達成

## 施策項目12 コミュニケーション能力の育成

全国学力・学習状況調査において、「生徒の間で、話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」という質問に対して、「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」と回答した中学校3年生の割合	100%	91%
全国学力・学習状況調査において、「授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか」という質問に対して、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校3年生の割合	100%	未調査
全国学力・学習状況調査において、「言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか」という質問に対して、「よくしている」と回答した学校の割合	100%	達成

## 施策項目13 いじめの防止や不登校児童生徒への支援の取組の充実

全国学力・学習状況調査において、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」という設問について、「当てはまる」と回答した中学校3年生の割合	100%	100%
文部科学省調査の「いじめの認知件数」のうち、「解消しているものの割合」	100%	100%
定期的にネットパトロールを行っている学校の割合	100%	達成
文部科学省調査の「不登校児童生徒」のうち、「学校内外の機関等」において相談・指導を受けた児童生徒の割合	100%	100%

## 目標3 健やかな体の育成

### 施策項目14 体力・運動能力の向上

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」において、体力合計点の全国平均値を50.0とした場合の北海道の中学校2年生の値	50.0以上	男 62.9 女 50.1
「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」において、体育の授業以外で1週間に運動・スポーツの総運動時間が60分以上と回答した中学校2年生の割合	100%	100%

### 施策項目15 食育の推進

全国学力・学習状況調査において、「朝食を毎日食べていますか」という質問に対して、「食べている」と回答した中学校3年生の割合	100%	95%
---	------	-----

### 施策項目16 健康教育の充実

学校保健委員会を、年間に複数回開催している中学校の割合	100%	100%
-----------------------------	------	------

## 目標4 学び地域との連携・協働の推進

### 施策項目17 家庭教育支援の充実

全国学力・学習状況調査において、「普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか」という質問に対して、「2時間以上」と回答した中学校3年生の割合	毎年度全国平均を下回るとともに、前年度も下回る	23% 独自目標 20%
全国学力・学習状況調査において、「毎日、同じくらいの時間に寝ていますか」という質問に対して、「寝ている」又は「どちらかといえば、寝ている」と回答した中学校3年生の割合	100%	82%
全国学力・学習状況調査において、「家や図書館で、普段(月～金)どれくらいの時間、読書をしますか」という質問に対して、「10分以上」と回答した中学校3年生の割合(再掲)	70%以上	59%
全国学力・学習状況調査において、「朝食を毎日食べていますか」という質問に対して、「食べている」と回答した中学校3年生の割合(再掲)	100%	96%

### 施策項目19 学校と地域の連携・協働の推進

全国学力・学習状況調査において、「学校地域支援本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか」という質問に対して、「よく参加してくれる」「参加してくれる」と回答した学校の割合	100%	達成
コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の導入・推進状況等の調査において、コミュニティ・スクールが導入されている公立学校の割合	80%以上	達成

## 目標5 学びをつなぐ学校づくりの実現

### 施策項目21 学校段階間の連携・接続の推進

全国学力・学習状況調査において、「近隣の小学校と、教育目標を共有する取組を行いましたか」という質問に対して、「よく行った」と回答した学校の割合	100%	達成
全国学力・学習状況調査において、「近隣等の小学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか」という質問に対して、「よく行った」と回答した学校の割合	100%	未達成



### 施策項目23 学校施設・設備の充実

公立学校施設の耐震改修状況調査において、「全棟数」に占める「耐震性がある棟数」の割合	100%	達成
教育用コンピュータ1台当たりの生徒数（再掲）	3.6人	達成
学校図書館図書標準を達成している学校の割合	60%	未達成

### 施策項目24 教員の養成・採用・研修の一体的な改革の推進

教員が道教委の研修に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映している学校の割合	100%	達成
---	------	----

### 施策項目25 学校運営の改善

一週間当たりの勤務時間が60時間を超える教員の割合	0%	0%
部活動休養日を完全に実施している部活動の割合	100%	達成

### 施策項目26 学校安全教育の充実

防犯教室及び防犯訓練の両方を実施している学校の割合	100%	防犯のみ
通学路の安全マップを、学級活動等での指導の際に活用した学校の割合	100%	達成
警察などと連携し、児童生徒の体験型交通安全教育を行っている学校や、生徒が自ら積極的に学ぶ活動を行っている学校の割合	100%	達成
地震に加え、地域の実態を踏まえた風水害等の自然災害に応じた、避難（防災）訓練を実施している学校の割合	100%	達成